

# JR東海労ニュース

No.2627

2021年10月14日

JR東海労働組合



## 2021年度冬のボーナス満額を勝ち取ろう！ シリーズ⑤

**会社役員は多額な報酬をもらっている！  
役員だけは痛手を負わず、社員だけ犠牲  
こんなことを許していいのか！**

新型コロナ感染拡大により、全国で人の移動が減り各鉄道会社では収益が減少し、一時帰休や副業、賃金面においては期末手当の大幅カットが行われています。

しかし、経営を行う会社役員に至っては、名目上役員報酬をカットし自主返上すると言われてしています。

**「各鉄道旅客会社役員報酬返上率のJR東海は31.5%  
(減少率第4位)」と報道されるも、『有価証券報告書には自主返納前の金額を記載！』(8月2日付『東洋経済』ONLINEより)**

**これって一体どういう事??**

有価証券報告書には、自主返上との注記のみが記されており、「あくまで自主返上であるとの考え方から、有価証券報告書には**自主返上前の金額を記載している**」とマスコミからの質問に答えています。

社員に対しては、生活設計の一部になっている各期末手当を減額し、自分たちは**役員報酬の返上については本人任せにしてる**と言っているのです。

**全社員の皆さん、どう思いますか？**

**社員にだけ辛抱させ、自分たちは返上したかどうかの報告すらしない！  
年末手当満額獲得に向け、職場から声を出していきましょう！**